

家の光

表紙の人

野村 萬齋 さん

7月号読みどころ



<特集>

なるほど！子育て・孫育て

古今東西、知れば楽しいみんなの育児

ひと昔前は、おじいちゃんおばあちゃんが同居している家が多く、近くに住む親戚や、地域コミュニティが子育てに積極的に関わっていました。

少子化・核家族化が進み、母親が地域や社会から孤立して子育てをする「孤育て」が問題になっています。

子や孫との関わり方について、歌手の森昌子さん、元プロボクサーの具志堅用高さんにお話を伺います。みなさんの子育て・孫育てをのぞいてみましょう。(P14~31)

初めてのPR動画を作ろう！

日頃の活動をPRするために動画を制作するJA女性組織が増えています。そこで、映像作家の松木雄一さんの指導のもと、宮崎県JAはまゆう女性部のみなさんがスマートフォンを使った初めてのPR動画作りにチャレンジ！

撮影のコツから編集、動画サイトへの公開まで、手順ごとの写真つきでわかりやすく紹介します。これで、女性組織学習月間のニコニコおむすび活動動画コンテストにも応募しましょう！(P72~77)

農 ライフのすすめ

なんでもいぶそう

楽しいくん製

煙を当てることで、食材本来のうまみをぐっと引き立たせるくん製。自作のスモーカー(くん製器)を使えば、自宅の庭などでも手軽に楽しむことができます。初心者にもはじめやすいように食材の選び方から手順、スモーカーの作り方まで、くん製のいろはを八王子燻製研究会会長の乗田彰さんに教えていただきました。いろいろな食材をスモークして、自分好みのくん製を作ってみませんか？(P64~69)

今こそJAの底力

組合員の

参加こそが力になります

日本生活協同組合連合会
副会長 新井ちとせ さん

主婦から日本一大きな生協の理事長へ——。そしていま、全国組織である日本生協連の副会長と国際的な組織である国際協同組合連盟アジア・太平洋地域(ICA - AP)副会長も務める新井ちとせさん。JAの事業や活動にも共通する、協同組合の魅力と可能性や女性の力について語っていただきました。(P96~97)

『家の光』読者体験手記 わたしを救った、あの言葉

優秀作「婆ちゃんの涙声」

応募総数 162 編の中から選ばれた 6 編の入選作のうち、今月号では大園義人さん(JA いぶすき管内)の優秀作を掲載します。

左頬のやけどの痕でいじめられ、学校に行くのがいやだった幼少時代の大園さん。そんな大園さんを救ったのは、いつもは気の強いおばあさんが涙声で言った、「おまえがいじめられて泣く、それを見る父ちゃんや母ちゃんがどれだけ泣きたいか」という言葉でした。(P40~41)

トマトの新顔調味料

夏になると、トマトがどっさりとれてうれしい反面、使いきれずに困ってしまいます。そんなときは、調味料にするのがお勧め。話題の「トマみそ」をはじめ、「トマ酢」や「トマ塩」などの作り方と活用レシピを、調味料マイスターのMICHIKOさんに教えていただきました。アイディア調味料を楽しんでください。(P45~51)

募集

- 『家の光』読者体験手記 大募集 (P38)
- 美輪明宏の人生相談 (P43)
- わが家の実験 (P44)
- つながる ひろがる 絵手紙のわ (P88)
- 第32回「家の光童話賞」 (P113)
- 「あなたとわたしの縁側ティータイム」 (P153)
- 「子どもの目」 (P153)
- 家の光読者文芸 (P155)
- 第15回ザ・地産地消 (P158)
- 家の光料理コンテスト (P159)
- 『家の光』読者アンケート (P159)
- 「家庭園芸」 (P200)
- あなたの悩みを教えてください (P200)

わが家の自給力アップ&庭仕事をもっと楽しく

家庭園芸

- ・サラダはもちろん加熱料理にも **結球レタス**
- ・肉料理のつけ合わせに **クレソン**
- ・夏の太陽に鮮やかに輝く **マンデビラ**

(P195~201)

JAなるほど質問箱 (第8回)

JAって病院も運営しているの？

(P131~133)

「家の光メールマガジン」

配信を始めました

hikari_mm@q.bmv.jp までメールをお送りいただくと、自動で配信の登録ができます。

